

## 県内景況情報

9月期

## ● 製造業

## 〈食料品〉

## 〔パン製造業〕

イースト販売前年比微増(5%)。涼しくなり、売上の増加に繋がるよう、期待している。

## 〔菓子製造業〕

原材料、諸経費の上昇で厳しさを増している。

## 〈木材・木製品〉

## 〔建具・木材製造業〕

新築、住宅・マンション等の前工程の遅れにより、当組合員が担当する内装建具工事の工期がずれ込んでいる傾向にあり、その結果、完工、売上共に予定を下回る。

## 〔木材製造業〕

昨年は、9月後半より消費税増税の駆け込みや各種補助金制度により、品薄・価格の高騰が始まり、今年3月初旬迄続いた。本年は、その反動が続いて厳しい状況で、秋需がどこまで出てくるか、不透明であるが、期待している。

## 〈鉄鋼・金属〉

## 〔鑄造業〕

前年比では落ち込みがまだまだ厳しいが、下げ止まり感が出てきたようだ。製造コストに占める電力料金が、利益を非常に圧迫している。

## 〈一般機器〉

## 〔一般機械器具製造業〕

7月頃から売上が、やや落ち込んでいたが、9月やや回復。

## 〔産業機械器具製造業〕

9月度売上は8月度に比べ増加。(前年同月比：+約10%)。産業用ロボット関連は、依然国内外共に好調に推移している。好調の継続と、更なる増産を期待している。

## 〈電気機器〉

## 〔電気機械器具製造業〕

金属加工についてはスマートフォン関係や自動車関連で仕事が出ている。設備投資に関しては補助金関係で出ているが、それ以外は弱い。ここに来て九州電力の太陽光関係の仕事をしていたところが心配である。急な中止なので。

## ● 非製造業

## 〈卸売業〉

## 〔靴卸売業〕

原材料費のアップに伴い、靴の価格も秋から上昇しているが、商品の動きは鈍い。

## 〈小売業〉

## 〔燃料小売〕

今夏、天候不順(週末毎の雨)でガソリンの需要減少、洗車売り上げも低迷、市況も高値で買い控え、マージン不足で厳しい収益状況となった。人員体制、アルバイト時間など、見直しして、コスト面からの改善が急がれる。

## 〈商店街〉

## 〔北九州市〕

消費税のアップ以後、売上の低迷が続いている。9月においても残暑の影響もあり、売上は減少した。秋物衣料の動きも悪く年内の回復は難しい状況。

## 〈サービス業〉

## 〔貸おしぼり業〕

消費税(増税)問題。好景気を待っているが、その兆しはまだ見えない。消費税のアップが今後どのように影響してくるのか、不安なところである。

## 〈建設業〉

## 〔総合工事〕

建設業に就職する人がほとんどいないことに加えて高齢者の離職が進み、慢性的な人材不足の状況にある。特に左官、大工、鉄筋工が不足している。

## 〔豊〕

天候、消費税8%等の動向により、厳しい経営状態が4月以降続いている。特に厳しい地区が郡部、農業地区である。また、円安による原油の高騰で資材、材料などの再三の値上がりで、厳しい経営となっている。

## 〈運輸業〉

## 〔道路貨物運送業〕

9月度が前月に引き続き各組合平均で前年比若干の売上増加となったものの、収益面では依然として燃料高騰が影響し前年比は前年並みであるが、予算比はクリアできない。

# 福岡県の業種別D・I値の変化

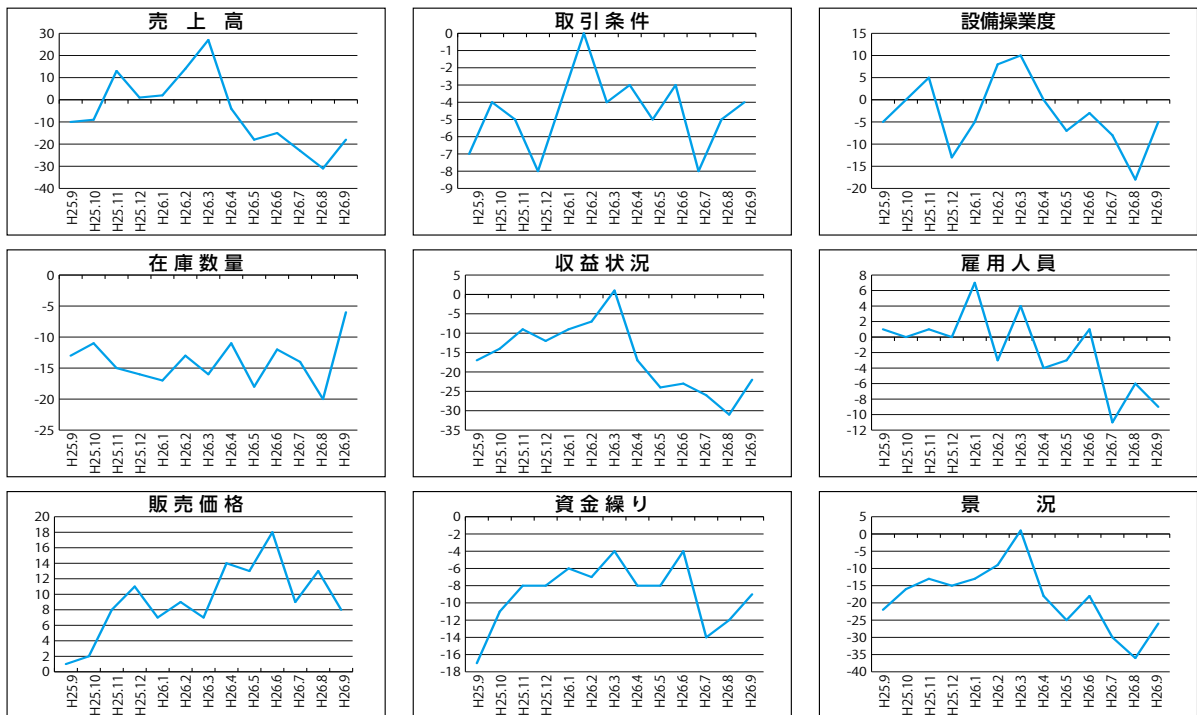
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	↑	→	→	→	→	↓	→	↓
	木材・木製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	印刷	↓	↓	→	→	↓	→	→	→	→
	窯業・土石製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↓	→	→	→	↓	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↑	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	小売業	→	→	→	→	→	→	—	→	↓
	商店街	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-18	-6	8	-4	-22	-9	-5	-8	-26

↑ 増加・上昇・好転     
 → 不変     
 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前年同月比、D・Iの動きをみると、9月に入って「売上高」、「設備操業度」、「収益状況」、「景況」等が上向き傾向を示した。底入れし、上昇局面となるか注視が必要。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>